

# 福井県鯖江市



## 自治体の概要

市役所所在地：福井県鯖江市西山町 13 番 1 号  
 市の概要：【面積】85 km<sup>2</sup>（福井県内で 2 番目に狭い）

【人口】69,469 人

（2019 年 1 月 1 日現在、人口が増え続けているまち）

産業の特徴：【ものづくりのまち】眼鏡フレームの国内生産シェアは 9 割以上の「めがねのまち」。繊維産業や漆器産業（業務用漆器の生産シェアは 8 割）などを有する。

URL：<https://www.city.sabae.fukui.jp/>



## SDGs 貢献に向けた取り組みの概要

【女性が輝く「めがねのまちさばえ」】

・めがね、繊維、漆器などの地場産業は、古くから下請け分業体制で家族経営が多い。そのため、鯖江の女性は経営を担う一員としての役割を担ってきた。そして、仕事を続ける上で大きな課題となる育児、介護問題を解決する環境を作ってきた。これらが「鯖江の企業風土」として息づいているため、ワーク・ライフ・バランスを生活文化の中で編み出し、実践してきた先進地であるといえる。（福井県の女性就業率は全国 1 位。鯖江市は県内 1 位）。

【女性がエンパワーすれば、子供も男性も地域もエンパワーする】

・Uターンした女性が中心となり開催している地域活性化プランコンテストでの提案をきっかけに、2014 年に女子高生 13 名による「鯖江市役所 JK 課」が誕生。JK 課の活動の声を受け、大人が変わり、また若者自身も「他人事」だったまちづくりを「自分事」として捉えるようになった。そして、鯖江市 OC 課（40～50 代を中心とした女性で構成）が生まれ、健康長寿アイドルグループ「SBE80！」も活躍している。あらゆる世代の女性が活躍するまちになっている。

・2018 年には、市長が国連本部での「SDGs 推進会議」において、これらの鯖江市での女性活躍の報告を行い、「市民参加のモデルは非常に有効で、国連も学ぶべきところが多々あった」とコメントをもらった。国連の会議に市長が出席されたことを契機に、SDGs への関心度も高まった。これからも、このような多様性が実現できる土壌を活かして、市民の居場所と出番をつくり、だれもが新しい取り組みに挑戦し、実現できるまち、住みたくなるまちを目指していく。

## 女性活躍の推進に向けた具体的取組みの事例

### 女性活躍情報の「見える化」の徹底・活用推進

女性が輝くまち鯖江世界発信事業  
 鯖江の魅力の一つである女性の活躍を記録した映像番組を制作し、国連本部へSDGs推進レポートとして紹介するとともに、SDGsイメージカラー等を使用した眼鏡を作成。

### ワーク・ライフ・バランスの推進

ワーク・ライフ・バランス推進事業  
 企業の業務改革を個別に診断し、育児や介護が原因で離職する社員の軽減と企業の働き方改革を促す。

### 女性が抱える無償労働の負担を認識・削減・再配分

男性の家事・育児等への参画促進  
 男性の料理講座、父親参加講座(子育てネットワーク)、子育てカフェ(夢みらいWe)、男女共同参画朗読劇(さばえ男女共同参画ネットワーク)

### 女性の人生・生活に寄り添ったヘルスケアの推進

輝く女性のヘルスケア事業  
 女性が職場や地域で元気に活躍できるよう、女性ががやき健診デー「健診プラス6」、出産・育児の応援事業、輝く女性ヘルスケアセミナー等を開催。

### 経済分野における女性リーダーの育成

さばえ創業塾  
 これから創業を目指す市民を行政・商工会議所・金融機関等の官民一体で創業をサポート。

インボスター症候群に対する取組み  
 インボスター症候群に関するセミナーの開催などの取組みを実施。

### 子育て環境の整備促進

女性が働きやすい環境づくり応援事業  
 就業規則やキッズスペースなど、女性が働き続けやすくするための環境整備に取り組む市内事業者に対し、整備に必要な費用の一部を支援。

(資料提供)  
 鯖江市

近畿経済産業局作成 「関西発 SDGs 貢献取組事例集」 2019 年 3 月公表

[関西 SDGs 貢献ビジネスネットワーク] ホームページに掲載

<https://www.kansai.meti.go.jp/2kokusai/SDGS/businessnetwork/businessnetwork.html>